

台風被害への対応予算など25議案を可決

26年度 一般会計予算を補正、約7億円の増額

平塚市議会は、平成26年11月25日から12月18日まで、24日間の会期で12月定例会を開催しました。

今定例会では、市長から一般会計の補正予算など25議案が提案され、審議の結果、すべての議案を原案どおり可決しました。そのほか、9月定例会で提案され継続審査となっていた一般会計をはじめとする平成25年度の各決算について、10月に開催した決算特別委員会の審査結果を受け認定しました。

また、議員から「平塚市民の歯と口腔の健康づくり推進条例」が提案されましたが、常任委員会における審査の結果、可否の決定には至らず、今定例会後も引き続き審査することとなりました。

※議案と審議結果は8面に掲載しています。

今定例会の主な議案

一般会計予算の補正

12月定例会では、平成26年度一般会計予算の補正に関する議案が提出されました。予算総額は6億9688万円増加し、834億3934万円となりました。

決処分を行った補正予算8938万円を全員異議なく承認しました。

議案第83号「平成26年度平塚市一般会計補正予算」

特別養護老人ホームの開設や児童発達支援、社会保険・税番号制度のコンピュータ関連経費など、計1億8144万円の補正予算を賛成多数で可決しました。

議案第87号「平成26年度平塚市一般会計補正予算」

市職員の給与の改定に伴う人件費の補正予算として3億3957万円が追加提案され、賛成多数で可決しました。

議案第93号「専決処分の承認について」(平成26年度平塚市一般会計補正予算)

衆議院議員総選挙に関する費用について、市長が専

議案第77号「資源物の処理に関する事務の委託に関する協議について」

議案第78号「不燃ごみ及び粗大ごみの処理に関する事務の委託に関する協議について」

本市と大磯町・二宮町が合同で行うごみの処理のうち、二宮町から排出された資源物、不燃ごみ、粗大ごみの処理を本市が受託するに当たっての協議の内容が提案され、全員異議なく可決しました。

議案第79号「指定管理者の指定について」

福祉会館、東部福祉会館、白寿荘、南部福祉会館、西部福祉会館と七国荘の指定管理者について、全員異議なく可決しました。

議案第85号「平成26年度平塚市病院事業会計補正予算」

市民病院新棟の建設工事について、労務単価の上昇



建設が進む市民病院の新棟

により工事費や工事期間の変更が生じたことから予算の補正が提案され、賛成多数で可決しました。

議案第86号「平塚市一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」

市職員の給与の国家公務員に準じた引き上げを賛成多数で可決しました。

議案第94号「平塚市国民健康保険条例の一部を改正する条例」

出産育児一時金の支給額に関する条例改正を全員異議なく可決しました。

市内で時間雨量75ミリ超

大雨災害が多発、市の対応を問う

議案第72号「専決処分の承認について」

〔平成26年度平塚市一般会計補正予算〕

昨年10月6日の台風18号による大雨では、市内各所に道路冠水や床上浸水、土砂災害などの被害が出ました。この復旧のため、道路や排水路の復旧費用6039万円のほか、浸水家屋の床下消毒や小中学校の校庭の整備などに関する補正予算計864

8万円が市長の専決処分により執行され、今定例会で議会の承認が求められました。

では、土砂災害や浸水被害などのハザードマップの準備、災害の警戒区域の指定による事前の備えの効果、消防分団庁舎の浸水など今回発生した課題の解決策、同様の大雨が降った場合の今後の減災対策といったことに多くの質疑が行われました。

なお、採決では全員異議なく、専決処分について承認しました。

